

平成22年度

歳入歳出決算補充説明

人 事 委 員 会

人事委員会関係の平成22年度歳入歳出決算の概要について、ご説明申し上げます。

まず、歳入決算額についてご説明申し上げます。

「平成22年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」132頁の第14款諸収入において予算額14万円に対し、収入済額が15万3,110円であります。

歳入の内訳といたしましては、138頁の第5項 受託事業収入、第1目 総務関係受託事業収入において、四日市港管理組合からの公平事務受託事業収入が予算額及び収入済額とも4万7,000円であります。さらに、144頁の第8項 雑入、第2目 雑入のうち人事委員会関係は、警察官採用候補者試験の共同実施に伴う大阪府警からの収入済額などが10万6,110円あります。

なお、収入未済はございません。

つぎに、歳出決算額についてご説明申し上げます。

240頁の第2款総務費、第9項人事委員会費、第1目人事委員会費において予算額1億3,241万7千円に対して支出済額は1億3,103万8,598円、不用額は137万8,402円あります。

支出済額のうち、人件費は1億1,601万5,750円、その他の事務費は1,502万2,848円あります。

支出済額の内訳といたしましては、人事委員会の開催、事務局職員の人件費等事務局の運営に要した経費1億2,050万3,110円、給与関係調査に要した経費113万9,722円、各種競争試験及び選考試験等の実施に要した経費885万780円、公平審査関係及び労働基準監督業務に要した経費54万4,986円あります。不用額137万8,402円は、人件費及び事務費の執行残であります。

なお、監査委員意見は特にごございません。

以上、簡単ではございますが、人事委員会関係の平成22年度歳入歳出決算の概要説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。